

三好先生のお話 ふりかえり

今日私は、「5W1H」がニュースの基本だということを学びました。私も友達と会話するときや、文章を書くときに、いつ[When]・どこで[Where]・誰が[Who]・何を[What]・なぜ[Why]・どのように[How]に気を付けようと思いました。また、記事の題にあたる「見出し」や、写真や図の使い方も取り入れたいと思いました

私は家で子供新聞を取っていて、毎週木曜日だけくるのですがその内容を読むのでも精一杯なので大人が読んでいる新聞を読むことはあきらめていました。しかし、今日三好先生のお話にあった「全文読む必要はない」ということを聞いたことで私も父が読んでいる新聞記事に目を通すことに挑戦しようという気持ちになりました。私は新聞から内容を読み取ることが苦手なので「5W1H」を記事の中から見つけ出せるようになりたいです。新聞を読むことは社会の情報を知る手段の一つだと思うので、今回は新聞のことをいろいろと教えてくださってありがとうございました。

三好先生へ

お忙しい中、来てくださりありがとうございました。

出前授業を受けて、「5W1H」がニュースの基本だと初めて知りました。他にも、新聞記者が大事にしていることは、「いつ」「どこで」「だれが」「なにをしたのか」「なぜ」「どのように」の6つを大事にしていることも初めて知りました。そして、新聞を作るのにたくさんの時間と人が必要だということを学びました。私は、新聞はあまり読まないけど、今日学んで新聞などのニュース知ることによって今何が起きているのかがよくわかることを知りました。新聞ができるまでに、機械と人が力を合わせて私

たちのもとへと届けられているのだと思いました。神戸新聞を作り始めてから 125 年たつと聞き、「そんなに前から作られているのだな」と思いおどろきました。締め切りがもうすぐで、「時間がない」というときに、大きなニュースが来たら無理やりでも入れないといけないと言っていたのを聞き、「私だったらあせっているな」と思いました。なので、新聞記者の人は、どうにかして入れようという気持ちがあり、すばらしいなと思いました。私も、「あきらめない」という気持ちを持ってみたいです。

これからわたしは、新聞などの情報を伝えるものを見たり、聞いたりして最新のニュースを覚えておきたいです。そして、知ったことを生かしていきたいし、1つの情報からではなくて、たくさんのところから、情報を調べたり、見たりして、家族や友達知り合いなどにもお話をしたり、教えたりしたいです。でも、間違った情報を流さないようにしないといけないと思いました。なぜなら、間違った情報を信じてしまうと教えた人も教えてもらった人もかんちがいをしてしまうかもしれないからです。

私の家では、神戸新聞を読んでいます。あまり読んだことがないけれど、たまに読みます。ですが、内容が分かりやすく、いろいろな情報が、のっているので、たくさんのが分かります。私は、神戸新聞しか読んだことがないけど、学んだことを生かして、いろいろな記事を読んだり、聞いたりして、たくさんの情報を知りたいです。お忙しい中、来てくださりありがとうございました。あいみよんに会えるといいですね。これからも、お仕事頑張ってください。毎日、楽しみにしています。応援しています。

私は、今日の学習で、新聞の基本は、5w1hということをはじめてしました。

新聞の特徴は、もうら性、一らん性、信頼性、保存性があることを初めて知りました。

新聞は、朝刊と、夕刊以外に、号外もあることにびっくりしました。

新聞の作り方を初めて知りました。

本日は新聞のことを教えてくれてありがとうございました。ぼくは三好さんの話を聞くまで「何でこんな新しい情報がのっているのだろう」と思いました。でも三好さんの話を聞いてそうなのだと思いがなくなり改めて「新聞はすごいのだな」と思いました。一番思った理由は三分で北朝鮮がロケットを発射した記事をまとめたことです。最後まであきらめずにみんなに情報を共有しようとしていることにすごいと思えました。僕はこれから新聞にもっと関心を持ちたいと思えました。そして新聞記者や編集者のように最後まであきらめないような人になりたいです。三好さんはあみよんの取材ができるといいですね。頑張ってください。

・国語でも、新聞のことを学んだが、今日来てもらった「三好先生」に、より詳しく教えてもらいました。新聞をつくるときは、できるだけ「わかりやすい記事」を書き、締め切りまでに新しい情報が入ってきても、文章を短くしたり、小さくしたり、省略したりしてできるだけ、締め切りに間に合って、わかりやすい情報、記事に仕上げるまでに「すごく大変なのだな」と、話を聞いていて思いました。

これから私は、得意な分野じゃなく、「不得意な分野」に挑戦や、テレビでも、「不得意な分野」の番組を見たりして、もっと世界のこと、他の地方のこと、他の地域のこと、兵庫県のこと、神戸のことなどの様々な「正しい」情報を知って、友達、家族

にも、正しい情報を伝えたいです。

また、新聞社での、お仕事頑張ってください！！

学んだこと

ニュースの基本は5W1Hを使っている事がわかりました。それに米騒動・戦争・阪神・淡路大震災の時は、新聞が出版できなくなるような危機もあったけれど、他の新聞社に助けってもらって新聞を発行し続けているのがすごいと思いました。

国語の授業でも新聞ことを勉強したけれど、もう少し詳しいレイアウトのことを説明してくださったからその所に気を付けて新聞を読もうと思いました。

これから自分はどうしていきたいか

SNSは、フェイクニュースを流して、人々を巻き込んでいるから、新聞は正確な情報を提供しているから、自分の家ではとっていないけれど、祖父母の家に行った時には、しっかりと新聞を読もうと思いました。

私は今日の出前授業で新聞の作られ方や新聞を作っている人の思いなどを学びました。新聞が完成した後には大きいニュースが入ってきても1行でも入れられるところや、最初の新聞の基本の5W1H【when(いつ) where(だれが) who(どこで) what(なにを) why(なぜ) how(どのように)】を考えて記事を書いたりするのがすごいと思いました。新聞の記事を載せるところの場所が決まっているのを知って驚きました。アタマとかカタとかヘソとか知らない言葉がたくさん出てきて面白かったです。

今日忙しところから来ていただきありがとうございます

僕は、今日学んだ新聞の5 w | hのいつどこで誰が何をなぜどのようにを知れてよかったです。だから僕も新聞記者になろうと思ったときは5 w | hお大切にしようと思います。そして気になる話題があった今日学んだことを、全てつかってみたり面白そうな新聞の記事を、切り取って集めてみたりしようと思います。

ぼくは、新聞のことにあまり興味がなかったけど今日新聞のことをして興味を持ちました。なぜなら、いままではSNSだったけどSNSだと嘘の情報や嘘の情報がかかれていますしってけど、新聞だと嘘の情報や嘘の情報がないからきょうみを持ちました。

三好先生へ

「5 w | h」、いつ(when)・どこで(when)・だれが(who)・なにを(what)・なぜ(why)・どのように(how)がすごくわかりやすく、覚えやすいと思いました。これを覚えて、作文を書いてみたいなと思いました。新聞の記事を簡単にわかりやすく要約するのがすごいと思いました。網羅性、「一通り見れば全体像が分かる」っていうのはすごい要約力だなと感じました。阪神淡路大震災では大変だったと思いますが、その時でも誰かのために新聞を作り続けて届ける、誰かの役に立ちたいということが分かりました。今日話していただいたことを、これから活かして新聞を読んでどんな事件が起きたのか・今日どこで何があったのか、を新聞で調べてみたいと思います。ありがとうございました。

僕は、今日の学習を振り返って新聞のよさに気づきました、新聞は SNS と違って保存できるから、見返したり出来るからあの記事をまたみたいという時もかつやくするのだとおもいました、また 5 w l h の中のなぜとどのようにがだいじと言うこと知れて、授業で文章を書くときにだいじにしたいなとおもいます。これから、自分は文章を書くときなぜとどのようにを大事にして書きたいなと思います。

三好先生へ

新聞は、その日一番のニュースを全面使って解説するものだと思っていました。

でも、実際は違って他にもニュースを取り上げていて一回読むだけで、たくさんのニュースを取り入れることができるものなのだということがわかりました。今回学んだ事を生かして新聞を読んで、気になったニュースを調べたいです。本日はありがとうございました。

今日僕は新聞の工夫や出来るまでのことを学んだ。新聞をつくる基本はいつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように。ということ学んだ。

他にも新聞の特長で網羅性と一覧性と信頼性と保存性があることを学んだ

三好さんたちが作ってくれた新聞を読んで社会のことを知ろうと思った。

今日は、5w1Hを学んだ。神戸新聞は、戦争や大地震、米騒動で新聞が発行できなくなりそうだったけど、ほかの新聞を発行している会社に手伝ってもらって発行したりしていてすごいと思った。これから私は新聞など読んでみようと思った。文を書く時には5w1Hを意識して書こうと思った。

出前授業 感想

私は、新聞の見出しを短く書くけど興味がわくように書いているのが自分やと無理やと思って、新聞を作るのは難しいことなのだなと思いました。ほかにも、締め切りとかあるけどギリギリでも急に入ってきたニュースを新聞にまとめていてすごいと思いました。新聞を書くのにはたくさんの方が協力してみんなに安心できるように正しい情報を発信しているのを学びました。だから私は、間違っただけの情報を信じずにその間違っただけの情報を友達とかに広めないように気を付けようと思います。

今日学んだことは、新聞の見かたの基本をおしえてもらってありがとうございました。ぼくは、こんなことを学びました。

新聞の詳しいことを知ってありがとうございました。

私が、今日学んだことは5W1Hはニュースの基本だということと、いつ(When)・どこで(Where)・だれが(Who)・なにを(What)・なぜ(Why)・どのように(How)を使って新聞を詳しくしているのがわかりました。新聞の特徴は、①網羅性・②一覧性・③信頼性・④保存性であることもわかりました。そして、神戸新聞は、どんなこ

とがあってもほかの新聞社と助け合いながら必ず新聞を作っていることから、新聞を人々に届けたい！という気持ちが伝わってきました。新聞は、人々からとても大事にされている存在だと思います。これからも、新聞を人々に届けてください！そして、これからも新聞を大切にしていってください！三好先生、お忙しい中私たちに新聞を教えに来てくださりありがとうございました。

学んだことは、5W1Hはニュースの基本っていうこと。阪神淡路大震災では死者が6434人で神戸市は4564人で中央区は243人でくらべてみると神戸市よりも中央区のほうが死者の数が少ないことが分かった新聞の特長は①網羅性②一覧③信頼④保存という特長が分かった。神戸新聞ができるまで印刷したり編集デスク会議取材本社広告発送色々な仕事があったりして大変だと思いました。

僕は5w・1Hがニュースの常識だと初めて知りました。しかも1週間続いた日本シリーズをたったの5行でまとめたのはすごいです。ぼくは全然新聞を読まないけどよみたくなりました。

今日は、新聞の作り方から、新聞作りの基本まで丁寧に教えてくださりありがとうございました。僕は、新聞作りの基本5W1Hの意味や先生が何で新聞記者になったのは知っていたけど、逆三角形の作り方は、忘れていたからこの授業で思い出させてくれてとても良かったです。新聞は、弱い人の人権を守り、早く正確に紙で保存のできる情報手段だと改めてよく分かりました。新聞は、1か月に2日しか休まずに情報を役割分担して、毎日頑張っている人がいるからこそ

今の新聞があるので、毎日新聞に感謝して読んで大切に扱っていきたいです。

夜中に入ってきた情報でも大切な情報は入れる事も今日学びました。

本当に新聞のことを楽しく教えてくれた三好先生ありがとうございました！！！！

今日私は、いろんなことを学びました。

そのなかでも、『締め切り10分前でも、新しいニュースが入ったら書き換える』ということに驚きました。本当に間に合うかと思いましたが、2時間に18万部するという説明で、納得しました。また、兵庫県内、日本国内、全世界という所から、最新情報が多く送られると学びましたが、その多くの情報を会議などで、大小を決めるというのも驚きました。私は、記事を読むことが少ないですが、気になる内容など、新聞を日々読んでみようと思いました。

新聞を作るにはたくさんの方が効率良く作り、いつでもどこでも情報を手に入れ、俺らに贈ることが大切だと思いました。他にもしんぶんにはいろんなことが5wや1h When where what who why howや

そのほかにも、沢山のことを知る網羅性、一つでわかる一覧性、ネットより信用できる信頼性、ネットと違って保存がしやすい保存性など、たくさんのメリットやその工夫を持ちそれを考えながら早く作るのが新聞のすごさだと思います。またこれからは三好先生がいったとおりに人を助けることをしたいです。そのために5wや1hを知ろうと思いました。新聞や震災についてありがとうございました。

僕は、新聞を読もうと思い、そのすごさを教えたいです。これからもいろんなことに、挑戦してそれを生かすことができるように、頑張りたいと思いました。

これからも沢山神戸新聞を出して、いろいろな人に情報を伝え人が笑顔になったり地震や津波に対策をすることができるように情報を伝えてください。

新聞は、いろんな人が、関わっていて、朝には、とどいていたり、3分しかしめ切りまで、時間が無いのに入れたりすることがすごいと思いました。

三好先生へ

新聞のお話ありがとうございました。

ニュースの基本は、いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのようにとということを初めてしりました。阪神・淡路大震災がいつ起こったのか知りませんでした。

新聞のお話、参考になりました。

私は、5W1H のニュースの基本でいつ(when)どこで(where)誰が(who)何を(what)なぜ(why)どのように(how)のようなことを含めた文が「阪神が11月5日、京セラドーム大阪で行われた、試合でも、オリックスを7-1で破って2度目の日本一となった」なのですが日本が勝てたのは「阪神がすごいから」です。阪神淡路大震災で(1995.1.7.)死者6434人(うち神戸市4564人)(うち中央区243人)いたことがあると分かりました。新聞の特徴と言え、①網羅性 ②一覧性 ③信頼性 ④保存性 のような〇〇性のようなものことです。私は、この新聞のことを聞いて情報を生かして、情報を伝えるとすることを学び新聞ができるまで1からすべての事をするのだと思いました。新聞の詳しいことを知ってありがとうございました。